広島商船高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	総合英語Ⅰ

科目基礎情報

科目番号	1911012	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 4
開設学科	一般教科	対象学年	1
開設期	通年	週時間数	4
教科書/教材	NEW FLAG ENGLISH COMMUNICATION Ⅰ （増進堂）		
担当教員	藤沢 徹也		

到達目標

(1)教科書の語句を理解する
(2)教科書付属のCDを聞いて、その内容を理解する
(3)重要文法事項を含んだ基本構文を英作文出来る
(4)教科書付属のCDと同じ速さで音読できる
(5)遠隔授業の課題を確実に提出する、課題は試験と同等に評価する

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
語句を理解する	８０%以上理解する	50%以上理解する(ように努力する)	50%は理解できない
聞き取りで理解できる	60%以上の内容を聞き取れる	40%以上を聞き取れる	40%は聞き取れない
基本構文を理解し、英作文出来る	冠詞等の微細な間違いのみで英作文出来る	基本構文を使って、通じる程度の英作文が出来る	基本構文を使えない
速音読が出来る	付属のCDと同じ速さで読める	時々遅れるが、読める	CDについて読もうとしない

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	(1)中学校で学習した語句・文法事項の復習に加え、高1程度の語句・文法を学習する (2)新出の文法事項を発展させる (3)英語の勉強方法をマスターする (4)「読む」「聞く」を中心として4技能の力を伸ばす
授業の進め方・方法	英単語の発音、意味を定着させる 文構造に注意して、英文の意味が分かるようにする 重要事項に注意して、英文の意味が分かり、それを使って簡単な英語が差分出来るようにする シャドーイング等の音読活動を通じて、英文を体にすり込む
注意点	(1) 今後学ぶ英語や専門科目の基礎となる科目であるから、学習内容をしっかりと身に付ける必要がある。 (2) 学習内容の定着には、日々の復習が不可欠である。教科書・練習課題などを活用して主体的に学習すること。 (3) 課題を出すので、必ず期限内に提出すること。 (4) 学習内容についてわからないことがあれば、積極的に質問すること。 (5) 遠隔授業の課題は試験と同等の評価とする。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Chapter 1 Get Your Goal with English	・語句の意味および発音を定着させる。 ・世界で英語を話す人数がどの程度いるかを実感させる。
		2週	Chapter 1 Get Your Goal with English	・語句の意味および発音を定着させる。 ・本文の理解度を英問英答を通じて確認
		3週	Chapter 1 Get Your Goal with English	・語句の意味および発音を定着させる。 ・本田圭佑の夢の実現に向けてのプロセスを理解させる。
		4週	Chapter 1 Get Your Goal with English	・佐藤真海の不屈の精神を理解させる。 ・東日本大震災後の彼女の活躍や，東京オリンピック招致 の経緯を理解させる。
		5週	Chapter 1 Get Your Goal with English	・補語と目的語の違いを理解させる。 ・時制への注意を徹底させる。

		6週	Chapter 2 Around the World	・語句の意味および発音を定着させる。 ・マゼランが行ったことについて読み取らせる
		7週	Chapter 2 Around the World	・語句の意味および発音を定着させる。 ・ 小説『80 日間世界一周』が与えた影響について読み取らせる。
		8週	Chapter 2 Around the World	・語句の意味および発音を定着させる。 ・どのような世界一周がこれまでなされてきたかを読み取らせる。
	2ndQ	9週	Chapter 2 Around the World	・本文で用いられていた単語の意味を確認させる。 ・本文全体の要約を完成させる。
		10週	Chapter 2 Around the World	・第5 文型，第4 文型の表現の使い方に慣れさせる。 ・本文中に出てきた語法・熟語の使い方を復習させる。
		11週	Chapter 3 How Our Brain Works	・語句の意味および発音を定着させる。 ・高也に対し，真紀がどのようなアドバイスをしたのかを読み取らせる。
		12週	Chapter 3 How Our Brain Works	・川島氏がどのような実験を思いついたのか，その実験の結果はどうだったのかを読み取らせる。
		13週	Chapter 3 How Our Brain Works	・音読と黙読で脳の働きにどのような違いが生じるのか，それが図でどのように表されているのかを読み取らせる。
		14週	Chapter 3 How Our Brain Works	・英語学習における音読の効用を読み取らせる。
		15週	Chapter 3 How Our Brain Works	・動名詞，SVO（O = that 節），比較表現，to 不定詞（副詞用法）の使い方に慣れさせる。
		16週	Chapter 4 My "Cool Japan"	・マリリアが日本のコンビニをどのように描写しているかを読み取らせる。
後期	3rdQ	1週	Chapter 4 My "Cool Japan"	・アンドリューが朝の体操をどのように描写しているかを読み取らせる。
		2週	Chapter 4 My "Cool Japan"	・ クレイグが日本に来て変わったことは何かを読み取らせる。
		3週	Chapter 4 My "Cool Japan"	・「 日本風西洋料理」とは何か，アリスがそれをどう思っているかを読み取らせる。
		4週	Chapter 4 My "Cool Japan"	・名詞を修飾する節，形容詞用法のto 不定詞，現在完了，受け身の使い方に慣れさせる。
		5週	Chapter 5 The History of Ice Cream	・語句の意味および発音を定着させる。 ・アイスクリームの起源について読み取らせる。
		6週	Chapter 5 The History of Ice Cream	・アイスクリームとマルコ・ポーロの関わりについて読み取らせる。
		7週	Chapter 5 The History of Ice Cream	・フランス，アメリカへのアイスクリームの広まりがどのような過程で起こったかを読み取らせる。
		8週	Chapter 5 The History of Ice Cream	・アイスクリーム・コーンが誕生したきっかけを読み取らせる。
	4thQ	9週	Chapter 5 The History of Ice Cream	・〈SVO + to 不定詞〉,分詞の後置修飾,〈It is～（for －）+to 不定詞…〉の使い方に慣れさせる。
		10週	Chapter 6 The Hands	・デューラーとハンスが，将来に向けてお互いのことをどのように考えているのかを知る。
		11週	Chapter 6 The Hands	・デューラーとハンスの最初の４年間の取り組みについて読み取らせる。
		12週	Chapter 6 The Hands	・ハンスが夢を断念せざるをえなくなり，デューラーがどういった思いを抱いたのかを読み取らせる。
		13週	Chapter 6 The Hands	・自らを犠牲にしたハンスがとった行動を読み取らせる。
		14週	Chapter 6 The Hands	・SVO_1O_2（O_2=that節），形式主語it（It is～that節）,関係代名詞thatを理解し,thatを正しく区別できるようにする。
		15週	復習	
		16週	学年末試験の返却、説明	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	10	0	30	100
基礎的能力	60	0	0	10	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0